

資源ごみは どこへ行くの？

家庭から出された資源ごみは、宮古広域リサイクルセンターに種類ごとに集められ、分別・加工などの作業を経てリサイクル製品を製造する工場に出荷されます。11月17日、社会科学習の一環として同センターを見学に来た山田南小の4年生に、その様子をレポートしてもらいました。



施設の職員から説明を受けながら
見学する山田南小の4年生55人

おかげさまで燃やせるごみ、2割も減りました

ごみ分別で「エコ」しよう

本年4月から始まった新たなごみの分別化。今まで焼却や埋め立て処分をしていたごみからさらに細かく分類して、なるべくリサイクル（再資源化）に回すことが、環境を守るための第一歩となります。実施から半年間の成果と、皆さんから寄せられる質問への回答を紹介します。

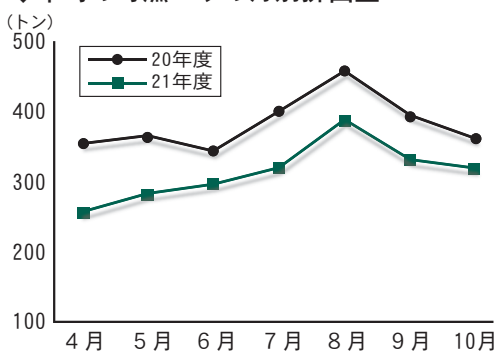
分別した資源ごみは 再利用されています

町では町民の皆さんとともに、本年4月から新しい家庭ごみの収集方法により、ごみの減量化やリサイクルのための分別収集に取り組んできました。

資源ごみの分別品目は、従来

の▽缶類（アルミ、スチール）
▽ペットボトル▽瓶類（無色、茶色など）▽乾電池——の4項目に加え、4月からは新たに▽プラスチック製容器包装▽紙製容器包装▽白色トレイ▽飲料用紙パック・ダンボール・新聞紙・雑誌▽蛍光管と水銀体温計、水銀血圧計——が加わりました。

◆本町の可燃ごみの月別排出量



これら回収された資源ごみは、宮古広域管内の5市町村が共同で運営する宮古広域リサイクルセンターに持ち込まれ、それぞれに新たな資源として再利用されています。

4月からの半年間で 可燃ごみ487ト減

町内から排出された燃やせるごみの量は、分別方法が変わった本年4月から10月までの半年間で、昨年同期に比べ約487ト、18・3%も少なくなりました。

ごみの出し方 Q & A

町に寄せられた問い合わせの中で、特に質問が多かったものをまとめましたので、参考にしてください。

Q 以前に使っていた古いデザインのもの燃やせないごみの袋は、何に使えばいいの？

A 燃やせるごみや燃やせないごみのほか、ペットボトルや空き缶、空き瓶を出すときにも使えます。ただし、プラスチック製容器包装と紙製容器包装を出すときには使えないのでご注意ください。

Q 発泡スチロールの箱はどうすればよいでしょう？

A 家電製品の緩衝材や海産物などを入れる箱に使われる発泡スチロールは、30センチ以下の大きさにしてから燃やせるゴミとして出してください。

Q 洗濯用洗剤の空き箱は何ごみですか？

A 紙製容器包装のマークが付いているのですが、においが付いているため燃やせるごみに出してください。においがあると製品化の際の障害となる